

# 松江市内普通科3校の 魅力化・特色化

- ▶ 島根県教育委員会では、平成31年2月に『県立高校魅力化ビジョン』を策定しました。
- ▶ すべての県立高校において、生徒のみなさんが自ら選び、学び、夢を叶える高校づくりを進めることとし、松江市内の普通科3校においても、それぞれの高校が魅力と特色ある高校づくりを進めることとしました。
- ▶ 希望する高校への受検機会をみなさんに均等に広げるため、2021年3月に行われる2021年度入学者選抜より通学区を撤廃することとしました。

## 現時点での3校の特色化のアウトライン (基本的な方向性)



### 松江北高等学校

最先端の科学技術に触れ、理数科目を重視した理数科と、既習の知識・技能を生かした課題研究に取り組む普通科で、高大接続と中高連携を強め、地域や世界で活躍する人材の育成をめざす。



### 松江南高等学校

理数科を文理融合型の探究科に改編するとともに、普通科においても多様な教育課程の編成を可能とする単位制の導入により、主体的・協働的な学びを推進し、未来を切り拓いていく資質・能力の育成を図る。



### 松江東高等学校

島根大学や地域との連携を強化して地域課題解決型学習による実践的な学びを実施するとともに、多様な選択教科を開設できる単位制普通科高校として Society5.0で生き抜く力を養成する教育を展開する。

- ▶ 3校それぞれの特色化の詳細は、平成31年度中にお知らせいたします。



## 特色ある高校づくりは、何のためにするのですか？



生徒のみなさんが将来を展望し、夢を叶える第一歩として「この高校で学びたい」と選んでもらえる高校であるためです。

それぞれの高校で、一人一人に主体的な学習を促し、個性、適性、志向性に応じた多様な学びを追求できる、魅力と特色ある高校づくりを進めていきます。



## 通学区は、なぜ撤廃するのですか？



生徒のみなさん一人一人が、将来なりたい自分に向かい、より主体的に高校を選択できるようにするためです。

通学区を撤廃することで、希望する高校への受検機会を、松江市内の中学生のみなさんに均等に広げます。



## 文理融合型の探究科では、どのような学びができるのですか？



探究科では、学習する分野を限定せず文系・理系の両分野から探究活動の基礎を学び、思考力・判断力・表現力を高めます。さらに、興味ある分野について自ら課題を設定し、主体的・協動的に探究活動に取り組むことで、学習した知識・技能を総合的に活用する力、まとめる力・話す力、発信する力を磨いていきます。

このような探究活動を進めていくとともに、知識・技能を確実に習得し、新しい大学受験にも対応できる力を身につけていきます。



## 単位制になると、なにが変わるのですか？



学年制に比べ、選択できる教科・科目を多く準備することができます。自分自身の興味・関心、進路希望、学習到達状況等に応じて、教科・科目を選んで学習していきます。

高校卒業後の進路はもちろん、自分の将来のキャリアプランも見通して、科目を選択することが大切になります。



## 地域課題解決型学習とは、どのようなものですか？



島根県には豊かな自然、歴史・伝統、文化、産業があり、生徒を温かく支え育てようとする地域社会があります。こうした地域資源を活用し、市町村、大学、地元企業等と連携し、地域等を題材とした課題解決型の学習を進めていきます。

学習を進める中で、生徒同士の対話や発表の機会を創り出すとともに、様々な人々との関わりの中で、学びを深めていきます。

『県立高校魅力化ビジョン』は  
島根県教育委員会ホームページから  
ご覧いただけます。

島根県教育委員会 学校企画課



問い合わせ先

島根県教育委員会 学校企画課 県立学校改革推進室

〒690-8502 島根県松江市殿町1 TEL0852-22-6760 FAX0852-22-5762

E-mail : gakkokikaku@pref.shimane.lg.jp